木質バイオマス資源の持続的活用による再生可能エネルギー導入計画策定事業
概要説明（鳥取県北栄町）

１．事業概要

事業名	北栄町木質バイオマスエネルギー導入計画策定事業
検討対象設備等	・木質バイオマスボイラー(ﾁｯﾌﾟﾎﾞｲﾗｰを想定)（B&G海洋センター（プール）） ・木質バイオマスガス化発電設備（道の駅「北条公園」）
平成３０年度 補助金交付予定額	13,726,000円
事業内容	・鳥取県や本町地域の統計資料等の基本情報を収集し、「森林面積・蓄積量・成長量・齢級別森林構成」等について調査・分析し、具体的な調達可能量を関係者にヒアリングすることで賦存量及び利用可能量を把握する。 ・Ｂ＆Ｇ海洋センター及び道の駅北条公園について、木質バイオマス利用設備の導入可能性調査を実施する。 　ただし、道の駅北条公園については再整備によって新設する施設を対象とするため、施設を新設した場合に必要となるエネルギー需要量を想定した上で、適切なバイオマス利用施設を選定して事業性の検討を行う。

２．設備導入予定等

設備導入時期	導入時期：平成33年3月 スケジュール：平成32年6月着工、平成33年3月完成
CO2削減効果	124.45 (t-CO2/年)
生物多様性保全効果	木質バイオマスの需要先を創ることで、国産の木材価格の下落から適切な手入れが遅れて荒れた森林の手入れを促し、山林が本来持っている二酸化炭素吸収・土砂災害防止・土壌保全・水源涵養といった機能の回復が期待される。